



# 豊かなむらづくり 事例発表会

地域活性化の  
ヒントが見つかる  
かも!?

東海農政局は、令和7年度豊かなむらづくり全国表彰事業(東海ブロック)における農林水産大臣賞および東海農政局長賞の受賞者による事例発表会を開催します。

農山漁村における地域活性化の取り組みにご興味のある皆さまのご参加をお待ちしています。

参加  
無料

日時 令和7年 **11月27日(木)**  
**15:30~16:50**

場所 **名古屋能楽堂 会議室**  
(名古屋市中区三の丸1丁目1-1)

開催形式 **会場およびオンライン同時開催**  
※オンラインはMicrosoft Teamsで視聴可能

定員 **会場50名/オンライン200名**

自治体の農林水産業・地域づくり等の関係者、公民館関係者、  
集落協定関係者、その他地域活性化に興味・関心のある方



| 時間                  | プログラム       |                                                               |
|---------------------|-------------|---------------------------------------------------------------|
| 15:30<br> <br>16:00 | 事例発表        | 農林水産大臣賞 西山の棚田振興協議会(三重県伊賀市)<br>「次世代・未来に繋げる ~つなぐ棚田遺産 西山の棚田~」    |
|                     |             | 東海農政局長賞 飛騨産直市そやな(岐阜県飛騨市)<br>「飛騨の地域農業と生産者コミュニティ 生産者がかがやく舞台を創る」 |
| 16:05<br> <br>16:50 | パネルディスカッション | テーマ: 地域活性化に向けたコミュニティ形成について<br>コーディネーター: 椋山女学園大学 谷口 功 教授       |

※事例発表会に先立ち表彰式(14:30~15:10)を開催します。受賞関係者以外の方も表彰式を傍聴できます。

裏面もご覧ください

農林水産省  
東海農政局

農林水産大臣賞

## 西山の棚田振興協議会（三重県伊賀市）

～次世代・未来に繋げる つなぐ棚田遺産「西山の棚田」～

- 直近10年で11名が移住しており、移住者は地域に溶け込み、棚田の保全活動等で活躍。
- 定期的に開催する「ふれあい朝市」では、女性グループが芋の栽培から手がける手作りこんにゃく、スーパーでは手に入らない山菜等を販売しており、地元のみならず関西方面からも来客。
- 棚田米コシヒカリを近隣の介護老人福祉施設と年間売買契約を結んで販売するほか、伊賀市社会福祉協議会に約320kgを進呈。
- 棚田を児童への食農教育の場、企業のCSR活動の場として、棚田学校（田植え・稲刈り体験）等を開催し、地域外との継続的な交流を推進。



つなぐ棚田遺産「西山の棚田」



小学校や企業と連携した棚田学校

東海農政局長賞

## 飛騨産直市そやな（岐阜県飛騨市）

～飛騨の地域農業と生産者コミュニティ 生産者がかがやく舞台を創る～

- 会員の思いをSNSで消費者に発信するほか、イベント開催や異業種間の協働による商品開発等により集客力を高めており、会員の生産意欲や所得の向上に寄与。
- 少量の農産物も受け入れることで、会員が新たな作物の栽培に挑戦しやすい環境を整備し、新規会員や新規就農者の増加、耕作放棄地の拡大抑制に貢献。
- 地元の給食センターへ野菜を定期的に納品するとともに、中学校での出前授業や、そやなでの小学生の職場体験の受け入れを通じて、飛騨市や飛騨野菜の魅力を直接伝え、子どもたちの地元産への誇りを醸成。



イベントの開催・SNSを活用したPR



小学生の職場体験で飛騨の食について説明

参加申込

予約サイトからお申込みください

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/tokai/form/noson\\_keikaku/251030.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/tokai/form/noson_keikaku/251030.html)

お申込締切 ▶▶▶ 2025年11月24日（月）

スマートフォンで二次元コードを読み取り、または左記URLより必要事項を入力してください。



主催

東海農政局

お問合せ

東海農政局 農村振興部 農村計画課

担当：藤川、市川

☎052-223-4629